



日々発意 日々反省

Each day you must make resolutions
and reflect.

朝に発意し、昼は実行、そして夕べに一日をふり返って反省する。月の始め、年の始めにも発意して、実行し、終わりに反省して締めくくる。この連続が次の歩みの過ちを少なくし、みずからの活動を力強いものにするのである。

1月 <input type="checkbox"/>	2月 <input type="checkbox"/>	3月 <input type="checkbox"/>	4月 <input type="checkbox"/>	5月 <input type="checkbox"/>	6月 <input type="checkbox"/>
7月 <input type="checkbox"/>	8月 <input type="checkbox"/>	9月 <input type="checkbox"/>	10月 <input type="checkbox"/>	11月 <input type="checkbox"/>	12月 <input type="checkbox"/>



挑戦なくして 成果なし

No challenge, No gain.

いかなることでも、新たな挑戦に不安はつきものである。しかし、不安にとらわれ、怯えて挑戦しなければ、成果はあがらない。不安はあるのが当たり前、そう腹を据え、勇気を持って果敢に挑みたい。

1月 <input type="checkbox"/>	2月 <input type="checkbox"/>	3月 <input type="checkbox"/>	4月 <input type="checkbox"/>	5月 <input type="checkbox"/>	6月 <input type="checkbox"/>
7月 <input type="checkbox"/>	8月 <input type="checkbox"/>	9月 <input type="checkbox"/>	10月 <input type="checkbox"/>	11月 <input type="checkbox"/>	12月 <input type="checkbox"/>



工夫を重ねて さらなる躍進

Small steps amount to one giant leap.

まず工夫し、やってみる。失敗したらやりなおす。やりなおしてダメなら、さらに工夫を凝らしてやってみる。一つひとつの工夫はわずかでも、その累積が大きな進歩と繁栄を生み出す。

1月 <input type="checkbox"/>	2月 <input type="checkbox"/>	3月 <input type="checkbox"/>	4月 <input type="checkbox"/>	5月 <input type="checkbox"/>	6月 <input type="checkbox"/>
7月 <input type="checkbox"/>	8月 <input type="checkbox"/>	9月 <input type="checkbox"/>	10月 <input type="checkbox"/>	11月 <input type="checkbox"/>	12月 <input type="checkbox"/>



視野を世界に 海外に

Broaden your horizons further
— overseas.

日ごとに世界は狭くなっている。海外で起こった出来事が、すぐわが国、わが職場に影響する今、どんな仕事であれ世界の動きに無関心ではいられまい。視野を世界に広げ、地球人の一人という意識を持つことが求められている。

1月 <input type="checkbox"/>	2月 <input type="checkbox"/>	3月 <input type="checkbox"/>	4月 <input type="checkbox"/>	5月 <input type="checkbox"/>	6月 <input type="checkbox"/>
7月 <input type="checkbox"/>	8月 <input type="checkbox"/>	9月 <input type="checkbox"/>	10月 <input type="checkbox"/>	11月 <input type="checkbox"/>	12月 <input type="checkbox"/>

1 日に百転

今日は非常にテンポの速い時代で、きのうやってきたことが、きょうはもう許されないとさえいえるような面も出てきました。三年一日のごとくということはもう許されません。まして十年一日のごとくは許されないといえます。これはお互いの仕事の上においてもそうでしょうし、国の姿においてもそういえると思います。

「君子は日に三転す」という言葉もあります。「君子というものは、朝考えたことも昼になればもう変わってしまう。昼は朝考えたことと違ったことを考え、違ったことを言わなくてはならない。昼考えたものは、晩にまたさらに変わっている」。こういうことを二千数百年も昔に中国の賢人は教えているわけです。それだけ君子は進歩が速いということも意味しているのだらうと思います。

それで、二千数百年前の君子は日に三転ですが、今日の君子は日に三転ではもう間に合わなくて、今日は日に百転する、刻々に変化していくことをつかんでいかねばならないと思うのです。

『道は無限にある』

自問自答

日に三転では間に合わない。

しかし日に百転するほどのスピードに

今の自分の頭と体は耐えうるだろうか――。

2 ハシゴを考える

私、今までたくさんの人に働いてもらっておりますが、なるほど偉い人、というとおかしいが、ほんとに間に合うという人は熱心です。熱意のある人です。早くいえば、この二階に上がりたい、なんとかして上がりたいという熱意のある人は、ハシゴを考えましょう。非常に熱意のある人は、どうしたら上がれるのか、ということでハシゴを考える。この二階に上がってみたいなあ、というくらいの人ではハシゴは考えられません。おれの唯一の目的は二階に上がることだ、というぐらいの熱意のある人であればハシゴを考えるといます。その人の才能が非常にすぐれているからハシゴを考える、という場合もありましょうけれども、そうでなく、あまり二階に上がりたくない、上がってもいいけれど、というのではハシゴを考えるとどこまでいきません。だから、やってみたい、という熱意が問題です。仕事の上の熱意がなかったらお豆腐みたいなものです。人間は何といっても熱意です。皆さんが習った技術、知識というものも熱意があればぐんぐん生きてきます。

『社員稼業』

自問自答

熱意がハシゴを考え出した。

二階に上がる熱意が自分にはあるか――。